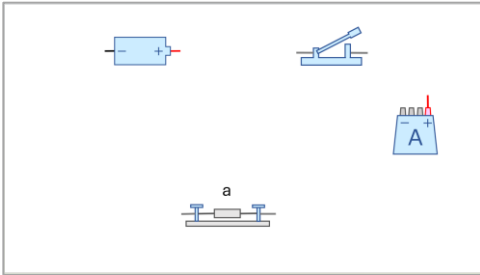
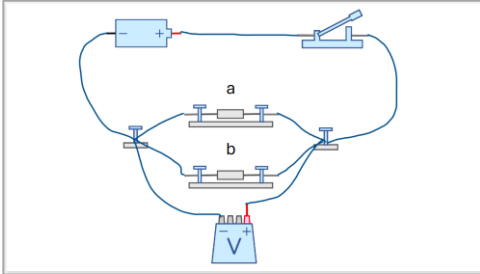



学年	教科等	単元等	活用アプリ
中2	理科	回路と電流・電圧	プレゼンテーションソフト
授業内容	電流計・電圧計のつなぎ方を確認し、電流・電圧を計測する方法を知る		<p>導線をかきこむ前のワークシート（電流計）</p>  <p>抵抗a、bの並列回路に加わる電圧を計測する導線をかきこんだ例</p> 
<p><b>準備：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート用ファイルを準備する・・・全部で6種類（電流/電圧と抵抗の数や並び方）のワークシートから、実験で実際に測定する場所に応じてスライドを増やしたり変更したりする。</li> <li>・ワークシート用ファイルを子供たちに課題としてコピーで配付する。</li> </ul> <p><b>授業の流れ：</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電流計のつなぎ方について説明を聞く。</li> <li>2. 配付されたスライドをひらき、電源・スイッチ・抵抗をつなぐ導線をペン機能で書き込む。</li> <li>3. 指定された箇所の電流を計測するためには、電流計をどのように接続すればよいか考え、導線をかき込む。</li> <li>4. 正しく回路がかけた子供のスライドを先生が投影し、正しい電流計のつなぎ方を確認する。</li> <li>5. 電圧計のつなぎ方についても、1～4の手順で同様に取り組む。</li> <li>6. 確認した電流計・電圧計のつなぎ方をふまえて、実際に回路を作成する。</li> </ol>			
<p>サポート おすすめ ポイント</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実験器具の数に制約されずに全員が回路作成のシミュレーションができます。</li> <li>・ パーツの移動やかいたり消したりが容易なので、苦手意識のある子供も意欲的に取り組むことができます。</li> <li>・ さまざまな条件を想定したワークシートに実験前に取り組むことで、電流計と電圧計の正しい使い方を確認することができます。実験後の復習にも使用できます。</li> </ul>		